令和８年度

危険物取扱者試験案内

一般財団法人
消防試験研究センター岐阜県支部

〒500－8384
岐阜市薮田南１－５－１　第２松波ビル１階
ＴＥＬ（０５８）２７４－３２１０
ＦＡＸ（０５８）２７５－４５４６

消防試験研究センター　検索

消防法（昭和23年法律第186号）第13条の５第１項の規定により、岐阜県知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

お知らせ

1　**試験日程**は、２ページをご覧ください。

試験日程・会場は変更する場合がありますので、申請前にホームページをご確認ください。

2　**電子申請（インターネットからの受験申請）をぜひご利用ください。**

- すべての種類の試験で電子申請がご利用いただけます。
- 危険物取扱者免状以外の資格で、試験科目の一部免除を希望又は甲種危険物取扱者試験を受験する方は、受験資格等の証明書類を電子ファイル化（デジタルカメラ・スマートフォンで撮影したもの又はスキャンしたもの。JPEG形式又はPDF形式）したものを申請情報入力画面に従ってアップロードしていただきますので、ご準備をお願いします。
- 証明書類が旧姓で現在の姓と一致しない場合、新旧の氏名が確認できる書類を証明書類と併せてアップロードしてください。（例：戸籍抄本等）
- ご自身の受験資格の有無は、必ず事前に本試験案内、ホームページでご確認ください。
- 同一試験日に危険物取扱者試験と消防設備士試験の両方を受験する方は電子申請することはできません。
- くわしくは、（一財）消防試験研究センターのホームページをご覧ください。

3　**書面申請（受験願書）は、受験地の都道府県の支部に提出してください。**

4　**受験票（写真貼付）**を試験当日、必ず持参してください。

くわしくは、９ページをご覧ください。

試験案内は最後までよく読んで、記載されている内容に同意した上でお申し込みください。申し込まれた方は、試験案内に記載されたすべての事項に同意されたものとみなさせていただきます。

1　試験の種類

○　甲種危険物取扱者試験
○　乙種危険物取扱者試験（第１・２・３・４・５・６類）
○　丙種危険物取扱者試験

※　各資格を取得することによって取扱のできる危険物の種類は、14ページに記載してあります。

2　試験の日程、試験会場等（変更する場合がありますので、申請前にホームページで確認してください。）

区分	試験日	受験地	試験会場	願書受付期間［電子申請も同じ期間］	合格発表予定日
第１回	令和８年 ６月１４日(日)	飛騨高山高	飛騨高山高校山田キャンパス	４月16日(木)～４月24日(金)	７月13日(月)
	６月２１日(日)	岐阜大	岐阜大学		
第２回	６月２８日(日)	ソフトピア	ソフトピアジャパンセンター	５月７日(木)～５月15日(金)	７月27日(月)
	７月５日(日)	多治見工高	多治見工業高校 （多治見高校ではありません）		
第３回	１０月２５日(日)	ソフトピア	ソフトピアジャパンセンター	８月27日(木)～９月４日(金)	11月16日(月)
第４回	１１月８日(日)	飛騨高山高	飛騨高山高校山田キャンパス	９月14日(月)～９月25日(金)	12月７日(月)
	１１月１５日(日)	多治見工高	多治見工業高校 （多治見高校ではありません）		
第５回	１１月２２日(日)	ソフトピア	ソフトピアジャパンセンター	10月１日(木)～10月９日(金)	12月14日(月)
第６回	１２月６日(日)	岐阜総合高	岐阜総合学園高校	10月15日(木)～10月23日(金)	12月28日(月)
第７回	令和９年 １月３１日(日)	ソフトピア	ソフトピアジャパンセンター	12月３日(木)～12月11日(金)	２月22日(月)

(1)　**試験種類**　**各会場とも全種類を実施**します。

(2)　**試験時間**

甲種	**10時00分～12時30分**		
乙種第４類	**10時00分～12時00分**	**乙種第１～６類**	**14時00分～16時00分**
丙種	**14時00分～15時15分**		

※乙種第４類の試験は、受験者数により、午前と午後に分割して実施しますが、午前・午後の試験時間帯は当支部が指定(受験票に記載)し、受験者本人が選択することはできません。

(3)　**午前の試験は９時30分、午後の試験は13時30分**までに**受験票を持参して集合**してください。試験における注意事項を説明しますので、必ず集合時間までに着席してください。

(4)　**試験会場や試験時間を変更することがあります。**この場合は、**受験票で通知**しますので、必ず受験票を確認してください。

3　受験願書の受付（受付期間前の受験申請はできません。）

<table>
<tr>
<td>願書の提出
(申請)方法と
受付</td>
<td>
電子申請する場合
①　(一財)消防試験研究センターのホームページ（https://www.shoubo-shiken.or.jp）から申請してください。Ｑ＆Ａが掲載されていますので、必ずこれをご確認のうえお申し込みください。
②　電子申請の受付期間は、受付開始日の９時00分から受付最終日の23時59分までで、受付期間中は24時間対応となります。（ただし、毎週土曜日午前３時～午前５時はシステムメンテナンスにより申請不可）
③　電子申請に関する問い合わせは、下記までお願いします。
(一財)消防試験研究センター　電子申請室
電子申請問合せ窓口　TEL：０５７０－０７－１０００（有料）
受付時間　平日午前９時00分から午後５時00分

書面申請する場合
書面申請受付場所
（一財）消防試験研究センター岐阜県支部
〒５００－８３８４　岐阜市薮田南１－５－１　第２松波ビル１階

①持参する場合
受付時間内に当センター岐阜県支部で受け付けます。受付時間は、土・日・祝日を除く平日の午前９時00分から午後５時00分までとします。

②郵送する場合
ア　Ａ４版の封筒に受験願書を折り曲げないように入れ、封筒の表に「危険物取扱者試験受験願書在中」と記入してください。
イ　不着によるトラブルを避けるため、「簡易書留郵便」による郵送をお勧めします。
※普通郵便等での不着の場合、当センターは一切関与いたしませんのでご了承願います。
ウ　受付最終日の郵便局消印による郵送分までを受付有効とします。
</td>
</tr>
</table>

※電子申請は申請の受付完了後、書面申請は受付期間終了後、申請した内容の変更及び取消しはできません。

4　受験資格

⑴　**甲種**危険物取扱者試験の受験資格者は、下表の該当者に限られています。

資　格　者	大　学　等　及　び　資　格	願書資格欄記入略称
〔1〕 大学等において化学に関する学科等を卒業した方 (別表１参照15ページ)	・大学、短期大学、高等専門学校、専修学校	大学等卒
	・大学、短期大学、高等専門学校等の専攻科	
	・職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校	
	・防衛大学校	
	・外国に所在する大学等	
〔2〕 大学等において化学に関する授業科目を１５単位以上修得した方 (〔1〕の対象者を除く) (別表２参照15ページ)	・大学、短期大学、高等専門学校（専門科目に限る）、大学院、専修学校 } 通算可	１５　単　位
	・大学、短期大学、高等専門学校の専攻科 } 通算可	
	・職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校	
	・防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校	
	・外国に所在する大学等	
〔3〕 乙種危険物取扱者免状を有する方	・乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が２年以上の方	実務２年
	・次の４種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている方 ○第１類又は第６類　○第２類又は第４類　○第３類　○第５類	４　種　類
〔4〕 修士、博士の学位を取得している方	・修士、博士の学位を授与された方で、化学に関する事項を専攻した方 （外国の同学位も含む）	学　位

〔備考〕

①　〔2〕の大学、短期大学、高等専門学校、大学院等における修得単位は、卒業・在学中・中途退学・通信教育及び放送大学等にかかわりなく通算することができます。また、複数の大学等において単位を修得した場合は、それぞれの単位を通算することができます。
（大学等において発行する単位修得証明書による。）

②　高等専門学校における修得単位は、専門科目のみ対象とします。

③　旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所の卒業者及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格を有する場合があります。詳細はお問い合わせください。

⑵　**乙種**危険物取扱者試験・**丙種**危険物取扱者試験には受験資格は設けられていません。

5　試験手数料

（消費税非課税）

甲　　種	乙　　種	丙　　種
7,200円	5,300円	4,200円

なお、一旦払い込みされた試験手数料は、お返しできません。
（受験票に写真が未貼付等の理由で受験できなかった場合も同様です。）

6　受験手続き

受験申請方法は電子申請と書面申請の２通りがあります。また、受験する種類ごとに次の書類が必要です。

⑴　**甲種**危険物取扱者試験を受験する方は、受験資格を証明する次のいずれかの書類が必要です。

資　　格　　者		証　明　書　類（コピー可）
〔１〕大学等において化学に関する学科等を卒業した方		・学校長等の卒業証明書又は卒業証書又は学位記 （化学に関する学科が明記されたもの） ・専修学校については上記の他に専門士又は高度専門士の称号付与を証する書面又は専門課程の修業年限が２年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1700時間以上であることを証する書面　書式例１参照（17ページ）
〔２〕大学等において化学に関する授業科目を１５単位以上修得した方（〔１〕の対象者を除く）		・単位修得証明書又は成績証明書 （化学に関する修得単位数が明記されたもの）書式例２参照（17ページ） ・専修学校については〔１〕に示す書面
〔３〕乙種危険物取扱者免状を有する方	実務２年	・乙種危険物取扱者免状　及び 乙種危険物取扱者免状を取得してから２年以上の実務経験を有することを証する事業主の証明書 （受験願書Ｂ面裏の実務経験証明書欄に記入するか又は書式例３参照19ページ）
	４　種　類	・乙種危険物取扱者免状（指定の４種類以上）
〔４〕修士・博士の学位を取得している方		・学位授与証明書等又は学位記（専攻等の名称が明記されているもの）

⑵　電子申請

①　申請方法

パソコンやスマートフォンから、24時間簡単に申請ができます。

（一財）消防試験研究センターホームページから申請してください。

受付時間は、受付開始日の９時00分から締切日の23時59分までとなります。

（24時間対応。ただし、毎週土曜日午前３時～午前５時はシステムメンテナンスのため申請不可。）

証明書類が必要な試験を申し込むと、証明書類のデータファイルをアップロードするためのURLが記載されたメールが届きます。案内に沿ってアップロードしてください。

②　試験手数料の払い込み方法（電子申請の場合）

払込み方法は、次の４種類から選択できます。

手数料は申請者の負担となります。

決済方法	決済内容	手数料	領収書
ペイジー（Pay-easy）	情報リンク方式　オンライン方式	別途手数料が発生	電子申請システムにより発行可 （試験日翌日～試験日の翌年度末まで）
コンビニエンスストア決済	セブンイレブン　ファミリーマート ローソン　ミニストップ　セイコーマート デイリーヤマザキ（一部店舗を除く。）		
クレジットカード決済	VISA　マスターカード　JCB アメリカンエキスプレス　ダイナース		
スマホ決済	PayPay　メルペイ		

※　主な留意事項
以下の内容を必ず確認してください。 ①　パソコンやスマートフォンを使ってインターネットに接続でき、当センターのホームページから受験票（PDF）をダウンロードして自宅やコンビニ等のプリンター、複合機で印刷できること。 ②　資格の証明書類等を添付する必要がある申請の場合は、審査結果等を通知する当センターからのメールを必ず受信できるようにしておくこと。 （証明書類に不備があった場合は差し戻ししますので、必ずメールを確認してください。） ③　資格の証明書類等はPDF又はＪＰEG形式のファイルを準備すること。 ④　既に危険物取扱者免状を取得している場合は、免状の記載事項に変更がないこと。 〔電子申請には、免状番号（免状の写真下に記載されている12桁の番号）の入力が必要です。 免状番号のない古い免状をお持ちの方は電子申請できませんので、書面で申請してください。〕 ⑤　複数受験を希望する場合は、願書情報入力画面で必ず「複数受験を追加で申請する。」を選ぶこと。 詳しくは、(一財)消防試験研究センターホームページ「電子申請に関するＱ＆Ａ」をご確認ください。

(3)　書面申請

①　受　験　願　書

②　受験資格及び試験科目の免除を証明する書類等

※証明書類は、原本又はコピー（縮小したものも可）を願書B面（裏）に貼付してください。

※過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことがある方は、その時の受験票の控え又は試験結果通知書（いずれも資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。）を提出することにより、受験資格の証明書に代えることができます。（コピー可）

※〔３〕の乙種危険物取扱実務経験証明書は、事業主等の証明書です。実務経験期間の算定で、取り扱った期間が断続している場合は、危険物を実際に取り扱った期間を通算してください。

ア　火薬類の免状を取得している方で、乙種第１類又は第５類の試験科目の一部免除を受ける受験者は、「火薬類免状」のコピーが必要です。

イ　**丙種**危険物取扱者試験において、試験科目の免除を受ける受験者は、「５年以上消防団員として勤務したことを証明する書類」（消防団長が証明するもの）及び「消防学校の基礎教育又は専科教育の警防科を修了したことを証明する書類」（消防学校長が証明するもの）が必要です。（コピー可）

ウ　既に危険物取扱者の免状を有する方は、その免状のコピーが必要です。

③　払込用紙右端の試験手数料の「振替払込受付証明書（お客さま用）」

ア　受験願書と一緒にお渡しした所定の**払込用紙「郵便局（ゆうちょ銀行）窓口用用紙」**を使って**郵便局又はゆうちょ銀行の窓口（ＡＴＭ不可）**で払い込んでください。なお、試験手数料とは別途に払込手数料が必要となります。（試験手数料の払い込みは、岐阜県支部窓口ではできません。）

イ　払込用紙右端の「**振替払込受付証明書（お客さま用）**」を受験願書Ｂ面の試験手数料欄に貼ってください。（本人控えの「振替払込請求書兼受領証」では受付できません。）

　紛失した場合は、再度払い込みの上、新たな「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書に貼ってください。（再度払い込みをした後で発見したときは、還付申請により先に払い込まれた試験手数料をお返しします。）

④　事業所、学校等で従業員や生徒の方々が、**まとまって受験**されるとき及び**複数の種類を受験**されるときは、試験手数料のまとめ払いができます。

この場合は、提出されるいずれかの受験願書の所定欄に「振替払込受付証明書（お客さま用）」を貼って提出してください。

※書面申請で受験願書Ｂ面の **2次元コード経由で払込みをする場合**

ア　2次元コード経由で払込む場合は、所定の払込用紙は使用しないでください。

イ　2次元コードを読み取り、書面願書に記入した内容のとおり入力してください。

ウ　払込み完了後、決済完了メールに記載されている**決済完了番号（１８桁）**を受験願書Ｂ面の**決済完了番号記入欄に記入してください。**

7　受験票について

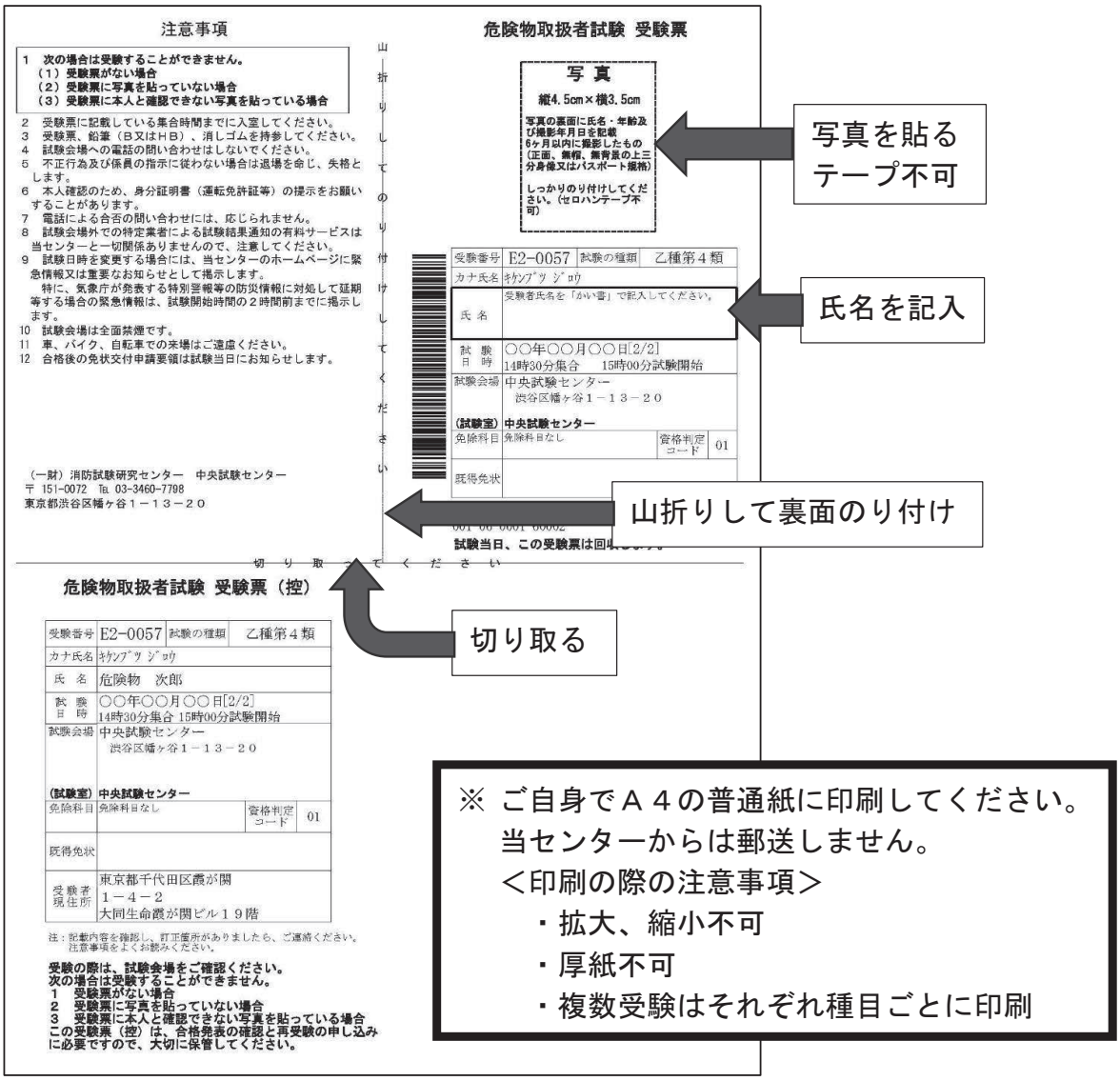
⑴　受験票に記載されている試験日、集合時間、試験開始時間、試験会場等を必ずご確認ください。

なお、指定された試験開始時間の変更はできません。

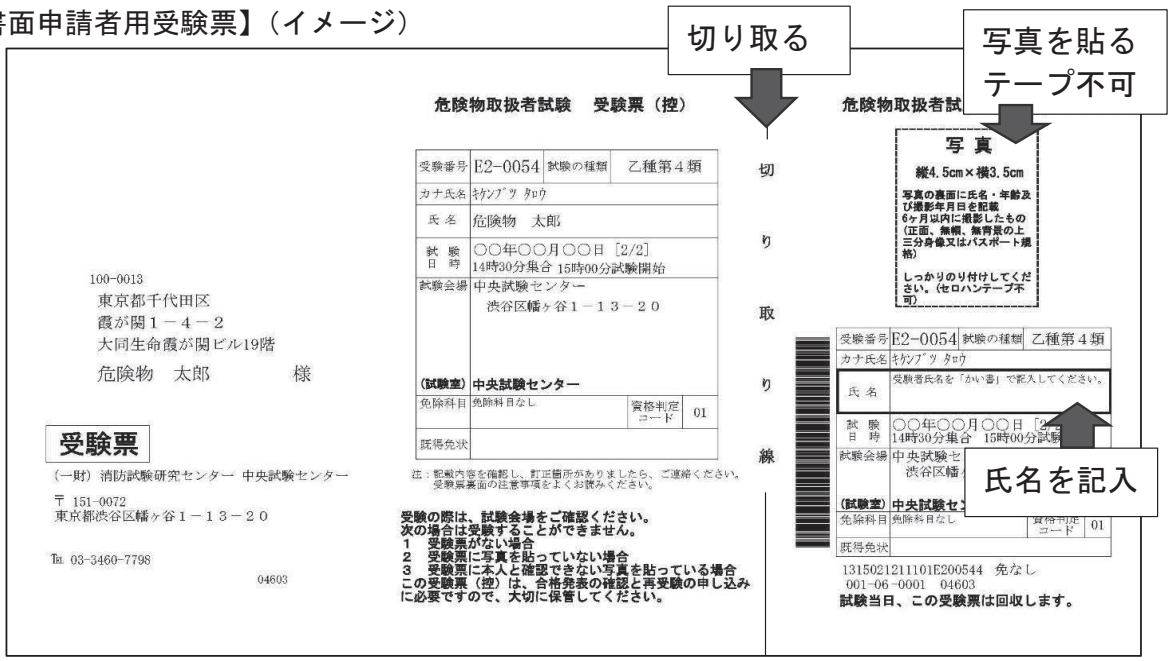
⑵　受験票（控）は、合格発表の確認に必要です。また、甲種を再受験される方は、資格の証明に代えることができますので、大切に保管してください。

受験票の送付（印刷）	電子申請	試験日の概ね１週間前までに「受験票ダウンロード可能メール」を送信します。このメールには受験票は添付していませんので、受験票は当センターホームページの電子申請トップページからダウンロードし、印刷してください。当センターから受験票は郵送しません。何らかの理由により当センターからのメールが届かない場合でも、受験票のダウンロードは可能です。受験票をダウンロードする際に入力する「電子申請受付番号」が不明な場合は、「電子申請状況確認」画面で確認してください。 上記以外のお問い合わせは電子申請室（0570－07－1000）へご連絡ください（土日祝日、年末年始を除く９時00分～17時00分）。
	書面申請	試験日の10日前までに発送します。（複数・併願受験者は複数届きます。） 受験票が届かない場合又は受験票を紛失した場合は、試験日の３日前までに岐阜県支部（058－274－3210）へ連絡してください。

【電子申請者用受験票】（イメージ）



【書面申請者用受験票】（イメージ）

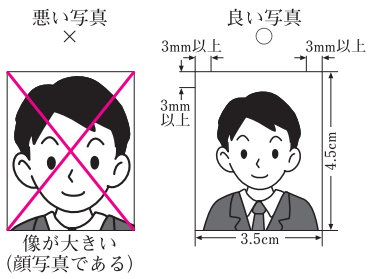


8　受験票への写真の貼付（電子申請、書面申請共通）

下記に示す写真（縦4.5㎝×横3.5㎝又はパスポート規格）とし、裏面に「撮影年月日、氏名及び年齢」を記入し受験票に貼ってください。

受験時の本人確認及び試験に合格された場合の**免状用写真**として使用しますので、**サイズに適合した写真をしっかりとお貼りください。セロハンテープは使用しないでください。**

（写真を貼ってない受験票を持参されても受験できません。ただし、項番11「複数種類の受験」⑵の複数受験の場合は、いずれかの受験票に写真を貼っていただければ受験できます。



写真

1　カラー、白黒のどちらでも可（受験日前６ヶ月以内に撮影したもの）。

2　無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く）、無背景、申請者のみが撮影され、正面上三分身像、枠なしの鮮明なもの。

3　背景と頭髪の色が同系色でなく影がないもの。

4　デジタルカメラで撮影されたものは、写真専用紙で印刷した鮮明なものとしてください。

5　不適切な写真の例

表面に傷や汚れのあるもの、サングラス、マスク等髪や顔が覆われているもの、眼鏡のレンズに光が反射しているもの、頭髪が目にかかっているもの、写真のコピー等は適合しません。

9　試験科目・問題数及び試験時間

種　　類	試　験　科　目	問題数	合　計	試験時間
甲　種 危険物取扱者試験	①　危険物に関する法令（法令）	１５問	４５問	２時間３０分
	②　物理学及び化学	１０問		
	③　危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	２０問		
乙　種 危険物取扱者試験 （第１類～第６類）	①　法令	１５問	３５問	２時間００分
	②　基礎的な物理学及び基礎的な化学（物化）	１０問		
	③　性消	１０問		
丙　種 危険物取扱者試験	①　法令	１０問	２５問	１時間１５分
	②　燃焼及び消火に関する基礎知識（燃消）	５問		
	③　性消	１０問		

10　試験科目の免除

(1)　**乙種**危険物取扱者試験の科目免除

乙種危険物取扱者免状や火薬類免状を有する方が受験される場合は、**申請**(注)により下表のとおり試験科目が免除されます。

(注)：書面申請の場合、受験願書の中段にある科目免除欄の該当する〔　〕を実線で囲むとともに、免除を証明する書類を所定欄に貼付してください。（電子申請の場合はアップロード）

免　除　資　格　者	免除対象類	試験科目(略称)	免除内容	問題数	合　計	試験時間
乙種危険物取扱者免状を有する方	全　類	① 法令	全部免除	0 問	10問	35分
		② 物化	全部免除	0 問		
		③ 性消		10問		
火薬類免状を有する、科目の一部免除を申請する方	第 1 類 第 5 類	① 法令		15問	24問	1 時間30分
		② 物化	一部免除	4 問		
		③ 性消	一部免除	5 問		
乙種危険物取扱者免状を有し、かつ火薬類免状を有して科目免除を申請する方		① 法令	全部免除	0 問	5 問	35分
		② 物化	全部免除	0 問		
		③ 性消	一部免除	5 問		

(2)　**丙種**危険物取扱者試験の科目免除

丙種危険物取扱者試験における試験科目の免除については、**申請**(注)により下表のとおり受けることができます。

(注)：書面申請の場合、受験願書の中段にある科目免除欄の該当する〔　〕を実線で囲むとともに、免除を証明する書類を所定欄に貼付してください。（電子申請の場合はアップロード）

免　除　資　格　者	試験科目（略称）	免除内容	問題数	合　計	試験時間
5 年以上消防団員として勤務し、かつ、消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方	① 法令		10問	20問	1 時間00分
	② 燃消	全部免除	0 問		
	③ 性消		10問		

11　複数種類の受験（併願受験と複数受験）

(1)　**併願受験**　試験日又は試験時間帯が異なる場合は、複数の試験を受験することができます。この場合の受験願書は、受ける試験種類ごとに作成し、同一の封筒で申請してください。

(2)　**複数受験**　既に**乙種**危険物取扱者免状を有する方に限り、乙種試験の類の中から 3 種類までを同時に受験することができます。

この場合、受験願書は試験の種類ごとに作成し、同一の封筒で申請してください。

試験時間は 2 種類受験は 1 時間10分、 3 種類受験は 1 時間45分です。

※電子申請でも併願及び複数受験を申請できます。

12　試験の方法

(1)　マークシートを使用し、筆記試験で行います。

(2)　甲種及び乙種の試験については 5 肢択一式、丙種の試験については 4 肢択一式です。

13　試験当日の注意事項

(1)　持参するもの

・受験票	写真を貼った受験票を切り取って持参してください。 受験票忘れや写真が未貼付の場合、受験できません。	
・筆記用具	Ｂ又はＨＢの鉛筆・シャープペンシル、消しゴム	
・上履き （スリッパ等）	多治見工業高等学校 岐阜総合学園高等学校 飛騨高山高等学校（山田キャンパス）	で受験する場合
	下履き靴等は、ビニール袋等で自己管理していただきます。 紛失等の責任は、当方では一切負いません。	

(2)　下敷き、電卓、計算尺、定規、携帯電話（スマートフォン等を含む）の機器の使用は認められません。

(3)　携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器類は、必ず電源を切り、カバン等にしまってください。（これらの電子機器類を時計として使用することはできません。）

(4)　受験者は、試験開始３０分前までに集合してください。

(5)　試験会場は、全面禁煙です。

(6)　試験会場に直接問合せの電話をしないでください。

(7)　試験問題集及び解答カードは持ち帰ることはできません。

(8)　試験会場は駐車台数に限りがあります（※多治見工業高等学校・岐阜総合学園高等学校会場は駐車不可。）。できるだけ各自による送迎車の手配、公共交通機関・タクシー等の利用で対応してください。また、試験会場に駐車する場合は、警備員等の指示に従ってください。駐車場が満車の場合は、各自の責任において他の駐車場等を確保し、路上駐車や迷惑駐車は絶対にしないでください。不法駐車された受験者は、試験会場への入場及び受験をお断りしますので、ご了承ください。

14　合格基準

試験科目ごとの正答率が６０％以上であること。（試験科目の免除を受けた受験者は、その科目を除く。また、試験科目の一部の免除を受けた場合は、免除された以外の問題で上記の正答率であること。）

15　合格発表

(1)　合格発表予定日は、２ページを参照してください。

(2)　試験結果は、受験された全員に郵便ハガキで合否の結果を直接通知します。また、合格発表日の正午に当センター岐阜県支部の掲示板で合格者の受験番号を公示するとともに、同時刻から当センターのホームページでも合格者の受験番号を掲示します。

(3)　合格された方の免状交付申請手続き等については、20ページをご覧ください。

16　その他注意事項

※　試験当日の配慮措置（車椅子の使用等）を希望される場合は事前にご連絡ください。
※　電話による合否や試験問題及びその解答に関する問い合わせには一切応じられません。
※　**事故等により会場や日程を変更する場合には、岐阜県支部からの緊急情報としてホームページに掲示します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して試験日程を変更する場合の緊急情報は、試験開始の２時間前までに掲示します。**
※　試験会場付近で、電話などでの合格通知を有料で受け付けている場合がありますが、当センターとは一切関係ありませんのでご注意ください。

〔記入例（A面）〕

11 危険物取扱者試験受験願書

危

外国籍の方は、住民基本台帳に記載されているアルファベット氏名（又は漢字）、あるいはパスポートに記載されているアルファベット氏名を記入してください。

受験をする県名を記入してください

※

一般財団法人　消防試験研究センター理事長　殿　都道府県名　岐阜　申請日　令和 08 年 10 月 17 日

申請者氏名　ショウボウ（フリガナ）　タロウ
氏　消防　名　太郎
フリガナ・氏名は、氏と名に分けて、左づめで記入してください

生年月日　大 昭 平 令　57 年 04 月 05 日生　本籍　岐阜　都道府県　本籍コード 21

郵便番号　500－8384　必ず記入してください　自宅電話番号又は携帯電話番号　058－274－3210

住所　岐阜県岐阜市薮田南
都道府県市郡区町村・字名を漢字で記入してください
1－5－1
丁目・番地・号については、数字で2－5－25のように略して記入してください
第2松波ビル1階
アパート・マンション名・棟番号・部屋番号等を記入してください

勤務先名又は学校名　㈱○○産業
連絡先電話番号（携帯電話も可）　058－123－4567　内線（321）

試験日　令和 08 年 12 月 07 日　※1

試験種類　甲 乙 丙 種 － 第 3 類

受験地　岐阜大　※2 受験地

甲種受験資格　※3 資格

科目免除
- 火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を　受ける　受けない　※4 免除
- 乙種危険物取扱者免状の交付を　受けている　※5 複数
- 5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に　該当する　※6 併願

同時に複数の試験を受ける者は、この願書以外に受ける種類を記入すること　甲 乙 丙 種 － 第 2・5 類

メールアドレス（任意）　shoubo-taro@xxx.xx.xx

他の都道府県での受験申請状況

都道府県コード	試験種類	試験日
23	甲 乙 丙 種 第 6 類	0 月 00 日
	甲 乙 丙 種 第 類	月 日

該当する職業等に1つだけ○を記入してください
1. 高校生
2. ①以外の学生、教育・研究機関
3. ガソリンスタンド
4. 化学工業
5. 危険物の卸売業、小売業
6. 危険物の運送業
7. 危険物を扱うその他の事業
8. 公務員
9. 警備業
10. ビル管理業
11. その他

免状取得の有無について記入してください　1 有　0 無　免状番号　1234 5678 9012

取得している危険物取扱者免状は全部記入してください

	元号コード（昭和:3 平成:4 令和:5）	免状交付年月日	交付番号	※入力番号	交付知事	コード
甲		年 月 日				
乙1		年 月 日				
乙2		年 月 日				
乙3		年 月 日				
乙4	4	18 年 08 月 11 日	00234		岐阜	21
乙5		年 月 日				
乙6		年 月 日				
丙		年 月 日				

（記入上の注意）
- ※印は、記入しないでください
- 本用紙は、黒色のボールペンを使用し「かい書」で記入してください
- 本用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください
- 枠は該当するものに○を記入してください
- 免状番号は、免状写真下に記載されている番号です

※団体コード　△　※受付機関コード　※分類コード 3A12　※

（A面）試験センター発行

高校生のみ学年・組等を記入してください

濁音、半濁音は1マスを使用してください

1行目→都道府県名から字名までを記入してください

2行目→丁目・番地・号を数字とハイフォンで記入してください

3行目→アパート・マンション名・部屋番号等を記入してください

試験案内「2試験の日程、試験会場等」の中の受験地を記入してください

試験案内「4受験資格」(1) の中の「願書資格欄記入略称」により記入してください（甲種受験者のみ）

複数の試験を受ける方はこの受験願書以外に受けるすべての種類を記入してください（受験する種類ごとに願書を作成）

元号は
昭和……3
平成……4
令和……5
と記入してください

申請日を記入してください

外国籍の方は「外国籍」と記入してください

願書裏面にある「都道府県コード」を記入してください

3か月前以内に他県で受験の申請又は受験した場合は記入してください

主となるものに○を付けてください

免状の写真の下に12桁の数字のある人はその数字を記入してください

注意事項

1　複写式になっていますので「黒色のボールペン」を使用し、楷書でしっかり書いてください。書き損じた場合は、横2本線を引いて、その上方に正しく書いてください。
2　年月日が1桁の場合も、2桁で記入してください。〔例：57年4月5日→57年04月05日〕
3　申請者氏名は、住民票に記載されたとおり記入してください。
4　住所欄で、コマが不足する場合は、郵便が届く程度に適宜省略してください。
5　書類に不備があった場合の連絡手段として、メールによる連絡を希望する方はメールアドレスを記入してください（携帯電話アドレス可）。なお、迷惑メール対策等の設定をしている方は、当支部からのメールが届くよう、ドメイン指定受信等の設定（ドメイン名 shoubo-shiken.or.jp）を行ってください。

〔記入例　B面（表）〕

様式第25（第57条関係）

危険物取扱者試験受験願書

※

一般財団法人　消防試験研究センター理事長　殿	都道府県名	岐阜	申請日　08 年 10 月 17 日

申請者氏名	フリガナ　ショウボウ	タロウ
	消防	太郎
生年月日	大・昭・平・令　57 年 04 月 05 日生	本籍　岐阜　都道府県
郵便番号	500-8384	自宅電話番号又は携帯電話番号　058-274-3210
住所	岐阜県岐阜市薮田南 1-5-1 第2松波ビル1階	勤務先等連絡先　㈱○○産業 連絡先電話番号　058-123-4567　内線（321）

試験日	08 年 12 月 07 日	※1
試験種類	甲・乙・丙　種　一　第 3 類	
受験地	岐阜大	※2 受験地
甲種受験資格		※3 資格
科目免除	火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を（受ける）	※4 免除
	乙種危険物取扱者免状の交付を（受けている）	
	5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に（該当する）	※5 複数 ※6 併願

◎2次元コード経由で払込みの場合

※令和７年４月１日からご利用いただけます。

左記の2次元コードで手数料の払込みができます。

見本

・２次元コードで手数料を払込む場合は、同封されている払込用紙は使用しないでください。
・２次元コード読み取り先の注意事項をよくお読みになり、試験日、受験地、試験種類を確認し、記入した願書情報と異なる試験を選択しないようにしてください。
・この願書と２次元コードは、固有の識別番号でペアになっております。必ずこの２次元コードを使用してください。

利用できる決済手段：クレジットカード、コンビニエンスストア ペイジー、PayPay、メルペイ

決済完了番号（１８桁）
※必ず決済完了番号を下欄に記入してください。

12-345678-901-23456678

◎払込用紙で払込みの場合

ここに「振替払込受付証明書」をはってください。

振替払込受付証明書（お客さま用）
（郵便局・ゆうちょ銀行☞ご依頼人）
この受付証明書に日附印を押印し、依頼人に交付してください。

払込金額	※ ¥△△△△
加入者名	一般財団法人 消防試験研究センター
口座記号番号	00170-3-136220
ご依頼人住所	岐阜県岐阜市薮田南 1-5-1 第2松波ビル1階
氏名	消防 太郎
（電話	058-284-XXXX）

［郵便局へ］⇒日附印を押印

切り取らないで窓口にお出しください。金額の訂正は無効です。

受験願書に貼ってください

日附印

00.00.00

日附印なき証明書は無効
（払込人☞消防試験研究センター）

（承認番号東証第2015号）

※受付欄

願書識別番号：1250129604910

※受験番号

必ず振込用紙右端の「振替払込受付証明書（お客さま用）」となっているものを貼ってください

払込金額を記入してください。

複数受験等の場合は、試験種類ごとの試験手数料をまとめて払うことができます

受け付けた郵便局で必ず日附印を受けてください

2次元コード経由で払込んだ場合は、決済完了メールに記載されている決済完了番号（18桁）を記入してください。

備考
1　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。
2　本籍の欄は、本籍地の属する都道府県名を記入すること。ただし、外国籍の者は、「外国籍」と記入すること。
3　※印の欄は、記入しないこと。

※団体コード　※受付機関コード　※分類コード 3A12　※［　］　（B面）

B面（裏）

1　甲種を受験する方は、受験資格を証明する書類を貼ってください。
2　実務試験２年以上の受験資格で甲種を受験する方は、会社等の実務経験の証明が必要です。会社印及び証明者の押印を受けてください。
3　危険物取扱者免状を取得している方は、コピーを貼ってください（免状の裏面に記載事項がある場合は、裏面のコピーも貼ってください）。

◎　取扱のできる危険物の種類

種　　別		取　扱　の　で　き　る　危　険　物　の　種　類
甲　　種		すべての種類の危険物
乙　種	第 1 類	**性質　酸化性固体** 塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類、臭素酸塩類、硝酸塩類、よう素酸塩類、過マンガン酸塩類、重クロム酸塩類、その他のもので政令で定めるもの、前記に掲げるもののいずれかを含有するもの
	第 2 類	**性質　可燃性固体** 硫化りん、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウム、その他のもので政令で定めるもの、前記に掲げるもののいずれかを含有するもの、引火性固体
	第 3 類	**性質　自然発火性物質及び禁水性物質** カリウム、ナトリウム、アルキルアルミニウム、アルキルリチウム、黄りん、アルカリ金属（カリウム及びナトリウムを除く。）及びアルカリ土類金属、有機金属化合物（アルキルアルミニウム及びアルキルリチウムを除く。）、金属の水素化物、金属のりん化物、カルシウム又はアルミニウムの炭化物、その他のもので政令で定めるもの、前記に掲げるもののいずれかを含有するもの
	第 4 類	**性質　引火性液体** 特殊引火物、第 1 石油類、アルコール類、第 2 石油類、第 3 石油類、第 4 石油類、動植物油類
	第 5 類	**性質　自己反応性物質** 有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物、ニトロソ化合物、アゾ化合物、ジアゾ化合物、ヒドラジンの誘導体、ヒドロキシルアミン、ヒドロキシルアミン塩類、その他のもので政令で定めるもの、前記に掲げるもののいずれかを含有するもの
	第 6 類	**性質　酸化性液体** 過塩素酸、過酸化水素、硝酸、その他のもので政令で定めるもの、前記に掲げるもののいずれかを含有するもの
丙　　種		ガソリン、灯油、軽油、第 3 石油類（重油、潤滑油及び引火点130度以上のものに限る）、第 4 石油類及び動植物油類

別表１

化学に関する学科等（例示）

１　名称の一部に「化学」の字句が含まれる学科又は課程
　（ただし、明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。（例）人類文化学科等）
２　次の表に示す学科又は課程等

化学に関する学科又は課程等の名称							
ア	安全工学科	ケ	原子炉工学科	セ	製造薬学科 生体機能応用工学科 生体物質工学科 生体分子工学科 生物応用工学科 生物機能工学科 生物工学科 生物資源科学科 生物資源利用学科 生物生産科学科 生物分子科学科 生物薬学科 精密素材工学科 精密物質学科 生命理学科 製薬学科 繊維工学科 繊維高分子工学科	フ	物質生物工学科 物質生命工学科 物質生命システム工学科 物質分子科学科 物質分子学科 物質理工学科 プロセス工学科 分子工学科 分子システム工学科 分子生物学科 分子生命科学科 分子素材工学科
イ	医療薬学科	コ	工業材料科 厚生薬学科 高分子学科 高分子工学科 高分子材料工学科				
エ	衛生薬学科						
オ	応用原子核工学科 応用生物科学科 応用生物工学科 応用生命科学科 応用生命工学科 応用微生物工学科	サ	材料開発工学科 材料科学科 材料科学工学科 材料加工学科 材料学科 材料機能工学科 材料工学科 材料物性学科 材料物性工学科 材料プロセス工学科				
カ	環境生命科学科 環境物質工学科 環境マテリアル学科					マ	マテリアル科学科 マテリアル工学科
キ	基礎理学科 機能高分子学科 機能高分子工学科 機能材料工学科 機能物質科学科 機能分子工学科 金属加工学科 金属学科 金属工学科 金属材料学科 金属材料工学科	シ	色染工芸学科 資源工学科 資源素材工学科 システム量子工学科 食品科学科 食品学科 食品工学科 食品工業科学科 食料科学科 森林資源科学科	ソ	総合薬学科 総合薬品科学科 素材工学科	ム	無機材料工学科
				ト	塗装科	ヤ	冶金学科 冶金工学科 薬科学科 薬学科 薬剤学科 薬品科学科
				ハ	醗酵工学科 醗酵生産学科	ユ	有機材料工学科
				フ	物質科学科 物質科学工学科 物質工学科 物質生物科学科	ヨ	窯業工学科
ケ	原子工学科 原子力科 原子力工学科	セ	製剤学科 製糸学科			リ	林産学科 林産工学科

別表２

化学の授業科目（例示）

１　名称の一部に「化学」の字句が含まれる授業科目
　（ただし、明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。（例）進化学等）
２　次の表に示す授業科目の講義、演習、実験、実習及び実技を含む。

化学の授業科目の名称							
ア	アモルファス物性工学 安全管理学 安全工学 安全防災工学	エ	エレクトロセラミックス エレクトロニクス材料工学	カ	核融合工学概論 化工熱工学 化工熱力学 化工物理学 化工流体工学 化石エネルギー 火薬学 ガラス工学 ガラス材料 ガラス状態論 ガラス物性 環境汚染物質分析学 環境物質工学 感光物性論	カ	岩石学 官能基変換論
		オ	応化・プロセス工学				
イ	移動現象論 移動速度論 医薬品安全性学 医薬分子設計学 医用高分子機能学	カ	回折結晶学 界面工学 界面制御学 界面電子工学 界面物性 科学史 核燃料工学 核燃料サイクル特論 核融合概論			キ	機器分析 機能高分子学 機能性高分子材料学 機能性材料工学 機能性触媒工学 機能性有機材料 機能セラミック論 凝固論及び結晶生成 金相学 金属学 金属加工学
エ	衛生工学 衛生薬学 栄養学						

化学の授業科目の名称

キ	金属工学 金属材料学 金属材料工学 金属製錬学 金属組織学 金属の相変態 金属表面処理 金属物性
ケ	計算溶液特論 結晶回折 結晶材料工学 結晶評価工学 原子エネルギー工学 原子核工学 原子力工学 原子炉材料学 原子炉燃料
コ	高温材料 高温反応工学 光学活性体合成論 高機能材料特論 高機能材料プロセス特論 工業火薬学 工業材料 工業排水処理 工業爆薬学 工業反応速度論 工業微生物学 工業分析 格子欠陥 公衆衛生学 高重合反応 合成鉱物 抗生物質 厚生薬学 合成薬品製造学 構造用金属材料 酵素利用学 鋼中非金属介在物 鉱物学 高分子科学 高分子学 高分子工学 高分子合成 高分子構造 高分子固体構造論 高分子コロイド科学 高分子材料学 高分子反応 高分子物性論 固相変態論 固体反応 固体表面科学 固体物性論 固体平衡論 コロイド学
サ	細胞培養学 材料解析 材料開発工学 材料科学 材料加工学
サ	材料強度学 材料強度物性学 材料結晶学 材料工学 材料構造解析学 材料精製工学 材料精密工学 材料組織学 材料組織形成論 材料熱力学 材料反応学 材料物性学 材料物理工学 材料プロセス設計 錯塩基及び酸化還元 産業廃水処理
シ	色彩工学 色染実験 システム安全工学 焼結固体反応論 焼成材料 醸造学 醸造工学 醸造工業概論 状態方程式特論 触媒工学 触媒設計 触媒反応工学 食品衛生学 食品栄養学 食品科学 食品工学 食品工業微生物学 食品分析学 植物分子生物学 人工結晶 人造繊維工学 新薬論
ス	水質学
セ	製剤学 製剤工学 製紙科学 製紙学 製紙工学 製造薬学 生体機能工学 生体機能電気科学 生体機能利用学 生体工学 生体高分子学 生体触媒学 生体光反応学 生体分子工学 生体分子反応 製鉄製鋼耐火物 生物機能開発学 生物機能工学 生物機能利用学 生物工学 生物資源科学 生物資源利用学
セ	生物反応工学 生物物性学 生物分子科学 生物薬学 精密材料物性 精密素材工学 精密分離工学 精密有機合成特論 製薬学 生理活性物質学 精錬漂白論 石油開発工学 石油生産工学 接合学 接着及び接着剤 接着学 セメント工学 セラミック科学 セラミック基盤材料 セラミック工学 セラミック材料学 セラミックス概論 セラミックス材料工学 セラミックス電子材料 セラミックプロセシング セルロース科学 繊維高分子工学 選鉱学 先端材料物性特論
ソ	相平衡論 相変態論 素材工学
タ	耐火物概論 耐熱材料特論 多結晶材料工学 単位操作 単位反応学 単結晶材料工学 蛋白質工学
チ	超高温材料 調剤学
テ	鉄鋼材料学 鉄鋼表面処理 鉄冶金 定性分析 定量分析 電解製錬工学 電解反応 電気材料学 電気電子材料科学 電気電子材料学 電極反応論 電子材料 電子物性 伝熱工学
ト	同位体地球科学 毒劇物学 特殊機能セラミックス 毒性学
ト	毒物学 土壌学 塗装学 塗料工業科学
ニ	ニューセラミック学
ネ	燃焼学 燃焼工学 燃焼熱工学 燃焼物理科学 粘土工学 燃料工学 燃料工業 燃料燃焼潤滑論 燃料燃焼論 燃料分析学
ノ	農薬学
ハ	バイオテクノロジー バイオプロセス工学 培養工学 爆発工学 薄膜材料工学 醗酵学 醗酵工学 醗酵工業論 醗酵生産学 パルプ学 パルプ工学 半導体工学 半導体材料 半導体デバイス工学 反応工学 反応性物質材料 反応操作 反応速度論
ヒ	非金属材料 非晶質科学 微生物遺伝学 微生物学 微生物機能学 微生物工学 非鉄材料学 非平衡論 表面・界面工学 表面工学 表面分析 肥料学
フ	ファインケミカル工業分析 複合材料機能学 腐食及び防食学 物質移動プロセス特論 物質科学 物質工学 物質構造解析論 物質構造論 物質生科学 物質生物工学概論 物質プロセス工学 物質分析法

化学の授業科目の名称							
フ	物性科学 物性予測論 物性論 物体学 物理薬学 プラントエンジニアリング プロセス工学 プロセスシステム工学 プロセス制御工学 プロセスダイナミックス プロセス熱力学 分光分析 分散系物性学 分子遺伝学 分子解析学 分子機能 分子機能設計学 分子構造論 分子シミュレーション特論 分子情報計測学 分子生物科学 分子生物学 分子設計論 分子素材工学 分子熱力学 分子微生物学 分子薬理学 粉体工学	フ	分離科学 分離工学 分離システム工学 分離装置工学 粉粒体工学	モ	木材糖化論 木質材料学 木質資源化工学 木質資源工学	ユ	有機材料表面科学 有機材料物性 有機材料レオロジー 有機電解合成論 有機反応機構 有機反応論 有機分析学 有機薬品製造学 融体物有機材料電子物性
		ヘ	平衡論 平衡・反応論	ヤ	冶金学 冶金工学 冶金反応工学 薬科学 薬学 薬剤学 薬品学 薬品工業概論 薬品製造学 薬品製造工学 薬品分析学 薬物学 薬用植物学 薬理学 薬効学	ヨ	窯業工学 窯炉工学
		ホ	放射線計測学 放射線物性計測学			リ	粒子線結晶学 量子分光学 量子力学 林産学 林産工学 林産製造学 林産物製造学 臨床薬学 臨床薬理学
		マ	膜機能工学 マテリアル工学				
		ミ	水処理工学 水処理実験 水の分子工学特論				
		ム	無機材質学 無機材料工学 無機電子制御反応 無機薬品製造学	ユ	有機機器分析 有機機能性材料 有機金属 有機構造解析 有機材料工学 有機材料工業論 有機材料設計	レ	レオロジー
		メ	免疫薬剤学				
		モ	木材化工学 木材成分学				

書式例１　専修学校用受験資格証明書

甲種危険物取扱者試験受験資格証明書（専修学校用）

年　　月　　日　入学　　科　　コース
年　　月　　日　修了

氏名
年　　月　　日　生

学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号 年　　月　　日　　号	
課程の名称	○○○○専門課程
修業年限	2　　年
課程の修了に必要な総授業時数	1700時間

上記のとおり証明する。
年　　月　　日
専門学校　学校長　氏名　　印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

書式例２　単位修得証明書（危険物取扱者）

単位修得証明書（危険物取扱者）

年　　月　　日　入学　　部　　科
年　　月　　日　修了

氏名
年　　月　　日　生

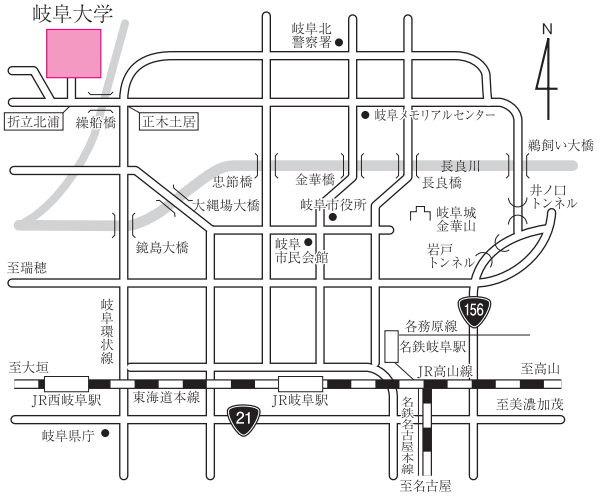
化学に関する授業科目名	修得単位	化学に関する授業科目名	修得単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	反応速度論	2

上記のとおり証明する。
年　　月　　日
大学　学長　　氏名　　印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。
《注》学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

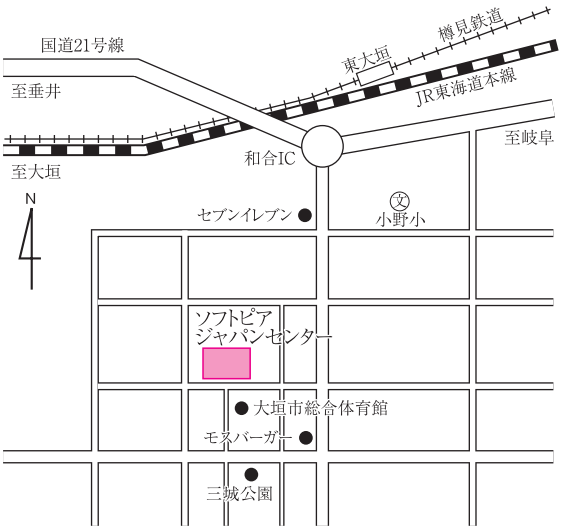
試験会場案内図

岐阜大学
（岐阜市柳戸1-1）



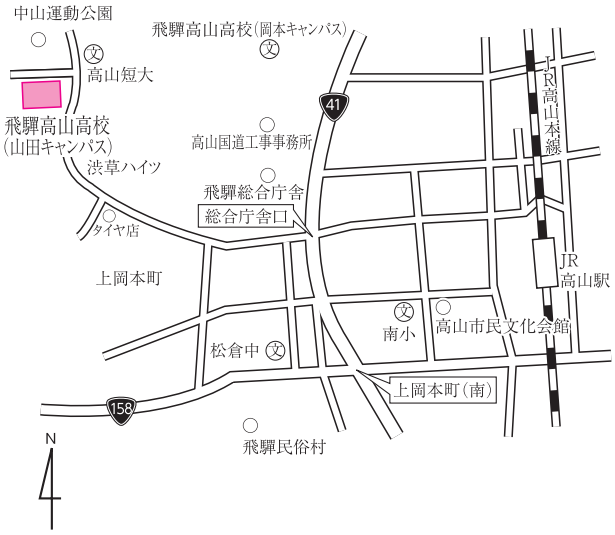
●JR「岐阜」駅、名鉄岐阜駅からバスで約30分
駐車場はあります。

ソフトピアジャパンセンター
（大垣市加賀野4丁目1番地7）



●JR「大垣」駅からバスで約15分
駐車場（有料）はありますが、台数に限りがあります。

飛騨高山高等学校（山田キャンパス）
（高山市山田町711）



●JR「高山」駅から徒歩約30分

多治見工業高等学校
（多治見市陶元町207）

●JR「多治見」駅から徒歩約30分
※会場及び周辺に駐車場はありません。

岐 阜 総 合 学 園 高 等 学 校

（岐阜市須賀2－7－25）

●JR「西岐阜」駅から徒歩約40分
岐阜バス「鶉ターミナル」または「北鶉」から各徒歩約5分
県庁から徒歩約15分

※試験会場に来場の際は次のことに注意してください。

① できるだけバス・タクシー等の公共交通機関の利用をお願いします。試験会場の駐車台数には限りがあります。（**多治見工業高等学校・岐阜総合学園高等学校会場は駐車不可**）

② 試験会場に駐車する場合は、警備員等の指示に従ってください。

③ 満車の場合は各自の責任において他の駐車場等を確保し、路上駐車、迷惑駐車等は絶対にしないでください。

④ 不法駐車された受験者は、試験会場への入場及び受験をお断りします。

⑤ 試験会場に直接問合せの電話をしないでください。

書式例３　乙種危険物取扱実務経験証明書

乙種危険物取扱実務経験証明書

氏　　名	（　　年　　月　　日生）			
取り扱った危険物	類別	第　　類	品名	
取り扱った期間	年　月　日　から　　年　月　日まで（　　年　　月）			
製造所等の別（該当するものを○で囲むこと）	製造所・貯蔵所・取扱所			

上記のとおり相違ないことを証明します。

証明年月日　　年　　月　　日

事業所名　　印

所在地

証明者　職　名

氏　名　　印

電話番号　（　　）

※証明書の内容について、問合せする場合があります。

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

合格された方の免状交付申請手続き等について

◎　合格者は、試験結果通知書の指定期日前までに、次のものを持参又は郵送で当支部まで提出してください。

なお、期日後であっても免状交付申請の受付は行っています。

試験日後６か月以上経過して申請する場合は、新たに顔写真が必要です。

⑴　二連の試験結果通知書及び免状交付申請書は、切り離さないでください。また、機械処理をしますので、折れ線以外では、折り曲げないでください。

⑵　既に乙種又は丙種の免状を所有されている方は、その免状を提出してください。（新しい免状に併記します。）

なお、免状をなくされた方（亡失等）、氏名や本籍（都道府県名）に変更のある方は、それぞれ再交付、書換手続きが別途必要です。

⑶　新免状の郵送を希望される方は、免状送付用封筒（定形封筒　長さ14cm～23.5cm、幅9cm～12cmのもの）の表面に、申請者の住所、氏名、裏面に受験番号を記入し、簡易書留郵便料金分の460円切手を貼ったものを提出してください。

※郵便局が配達した際に不在のためお渡しすることができず、郵便局での保管期間（7日間）を過ぎると当センターに戻ってきます。再送付には新たに切手が必要となります。

⑷　免状交付手数料（2,900円）

Ｒ８年 １月から	**①電子納付** 送付された受付番号を申請書裏面に記載	・右の２次元コードから電子決済を行う。 ・決済後10桁の受付番号がメール送付される。
	②納付書による納付 納付済証を申請書裏面に貼付	・納付書を、消防試験研究センター岐阜県支部または県内の消防本部で入手し金融機関で支払う。 ※納付書の郵送を希望する場合は、 右の２次元コードを確認するか、 岐阜県危機管理部消防課（058-272-1111内線2888）まで。

― 個人情報の取り扱いについて ―

一般財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、収集した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

1　当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

①　個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

②　利用目的

利用は、本人確認、本人への通知及び連絡、試験における座席への氏名表示、受験票への表示、結果通知書及び免状交付申請書、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

2　当センターは、利用目的を達成のため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

◎　危険物取扱者免状の写真は、交付の日から10年目に更新（書換）の手続きが必要となります。

なお、すでに10年を過ぎている方も、免状の更新（書換）ができますので、速やかに手続きをしてください。

また、過去の試験に合格されている方は、免状交付の有無にかかわらず試験の結果は有効ですので、新規交付（又は再交付）申請することができます。

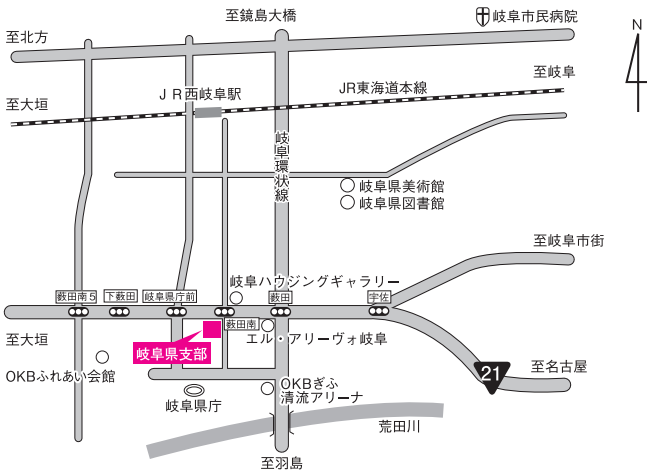
※ご不明な点がありましたら、当センターにお気軽にご相談ください。

一般財団法人
消防試験研究センター
岐阜県支部

〒500－8384　岐阜市薮田南１－５－１
第２松波ビル１階

ＴＥＬ（０５８）２７４－３２１０
ＦＡＸ（０５８）２７５－４５４６
https://www.shoubo-shiken.or.jp

駐車場はビル正面（東側）の
５番又は６番をご利用ください。



当センターは、試験を実施する機関です。受験用問題集の販売や試験準備講習等は一切行っていません。